



## 2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年10月23日

上場会社名 株式会社 ピエトロ

上場取引所 東

コード番号 2818 URL <https://www.pietro.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 泰行

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理・IR部長 (氏名) 森山 勇二

TEL 092-724-4925

四半期報告書提出予定日 2019年11月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	4,786	5.7	214	47.9	211	48.2	83	67.6
2019年3月期第2四半期	5,074	2.8	410	37.5	408	38.8	258	67.2

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 76百万円 (71.7%) 2019年3月期第2四半期 269百万円 (75.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	13.78	
2019年3月期第2四半期	42.55	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第2四半期	8,611	5,306	61.6	870.17
2019年3月期	8,837	5,320	60.2	875.76

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 5,306百万円 2019年3月期 5,320百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		21.00	21.00
2020年3月期		0.00			
2020年3月期(予想)				21.00	21.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,368	3.3	400	25.8	394	25.8	191	33.8	31.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	6,257,230 株	2019年3月期	6,257,230 株
期末自己株式数	2020年3月期2Q	158,668 株	2019年3月期	182,369 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	6,082,761 株	2019年3月期2Q	6,074,862 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

### (四半期決算説明会及び四半期決算補足説明資料の入手方法)

当社は、2019年10月23日(水)及び24日(木)にアナリスト向け四半期決算説明会を開催する予定です。四半期決算補足説明資料については、説明会当日に会場にて配布いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、設備投資が底堅い一方、個人消費は、実質賃金の減少傾向などにより引き続き低調に推移しております。

食品業界及び外食業界におきましては、消費者の根強い低価格志向などの生活防衛意識が依然として継続する一方、商品の品質や安全、安心を求める本物志向への関心も高まりを見せ、消費の二極化の傾向が強まっております。

このような状況のもと、当社グループは、「おいしさと健康」を追求した高付加価値商品のご提供をとおして、ブランド価値の向上に努めてまいりました。

当第2四半期連結累計期間の売上高につきましては、47億86百万円（前年同期比5.7%減）となりました。

利益面では、売上総利益は売上高減少により前年同期比5.6%減少し、営業利益は2億14百万円（前年同期比47.9%減）、経常利益は2億11百万円（前年同期比48.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は減損損失の計上により83百万円（前年同期比67.6%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ①食品事業

今期の経営方針である「パスタカテゴリーの売上拡大」、「ドレッシング280mlシリーズの選択と集中」のもと、より一層の試食販売の強化や定番商品売り場の拡大に努め、積極的な売上拡大を図ってまいりました。

パスタカテゴリーの売上拡大に関しましては、「おうちパスタ」シリーズが前年同期を大きく上回る実績で推移しました。

しかしながら、ドレッシングカテゴリーの売上は販促企画の提案などを積極的に行いましたが、発売以来初めて実施した価格改定の影響や、ドレッシング業界全体の縮小傾向もみられ、主力商品の「280mlシリーズ」の売上が減少しました。

好調なパスタカテゴリー販売を更に強化し、ドレッシングカテゴリーにつきましては、「万能調味料」としての使い方、食べ方提案など商品価値を伝える営業を通して売上拡大を図ってまいります。

営業利益は、売上高の減少による利益減と新規カテゴリー育成費用増等の影響もあり、減益となりました。

以上の結果、売上高は34億14百万円（前年同期比6.0%減）、セグメント利益は8億69百万円（前年同期比15.9%減）となりました。

#### ②レストラン事業

今期の経営方針である「既存店の更なる活性化&新業態へのチャレンジ」のもと、売上拡大と利益改善を図ってまいりました。グランドメニュー改定や、積極的なフェアメニュー展開も行いご好評いただいております。また、ディナーに対応したサイドメニューの充実など、店舗に合わせた企画を行い、直営既存店舗では、客数、客単価共に前年同期を上回りました。一方、店舗の閉店による売上高の減少、業務用商品の売上高及び利益の減少があり、ハワイの店舗も利益を押し下げる要因となりました。

以上の結果、売上高は12億87百万円（前年同期比5.4%減）、セグメント利益は9百万円（前年同期比77.0%減）となりました。

#### ③その他（本社ビル等の賃貸）事業

その他（本社ビル等の賃貸）事業におきましては、売上高は84百万円（前年同期比1.3%増）、セグメント利益は42百万円（前年同期比8.0%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ2億26百万円減少し、86億11百万円となりました。これは主に売掛金が3億28百万円減少する一方、商品及び製品が61百万円増加したことなどによるものであります。

負債合計は前連結会計年度末に比べ2億13百万円減少し、33億4百万円となりました。これは長期借入金（1年内含む）が70百万円、未払金が68百万円、未払法人税等が50百万円、買掛金が48百万円それぞれ減少したことなどによるものであります。

純資産合計は前連結会計年度末に比べ13百万円減少し、53億6百万円となりました。これは前期決算の剰余金の配当1億27百万円、譲渡制限付株式報酬制度導入に伴う自己株式の処分37百万円及び親会社株主に帰属する四半期純利益83百万円の計上によるものであります。

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ24百万円減少し、16億57百万円となりました。この主な要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益が減少したことなどにより、前年同四半期に比べ1億60百万円減の3億64百万円の収入となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出が増加したことなどにより前年同四半期に比べ1億20百万円支出が増加し、1億73百万円の支出となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の返済が減少したことなどにより前年同四半期に比べ1億74百万円支出が減少し、2億14百万円の支出となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年5月14日に公表いたしました2020年3月期の連結業績予想を下記の通り修正いたしました。

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益(円)
前回予想 (A)	9,820	550	540	300	49.38
今回予想 (B)	9,368	400	394	191	31.36
増減 (B-A)	△452	△150	△146	△109	—
増減率 (%)	△4.6	△27.3	△27.0	△36.3	—
(ご参考) 前期実績	9,683	538	530	288	47.46

詳細につきましては、本日（2019年10月23日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,659,020	1,687,883
預け金	68,706	35,451
売掛金	1,409,221	1,080,671
商品及び製品	83,703	145,346
仕掛品	4,762	4,029
原材料及び貯蔵品	123,204	141,016
その他	118,672	123,848
貸倒引当金	△400	△376
流動資産合計	3,466,891	3,217,870
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,040,239	1,990,201
土地	2,018,342	2,018,342
その他(純額)	638,800	652,197
有形固定資産合計	4,697,382	4,660,741
無形固定資産	43,084	54,685
投資その他の資産		
敷金及び保証金	374,390	380,877
保険積立金	66,773	80,860
その他	209,035	235,881
貸倒引当金	△19,945	△19,894
投資その他の資産合計	630,253	677,725
固定資産合計	5,370,720	5,393,151
資産合計	8,837,612	8,611,021

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	479,377	430,407
短期借入金	1,350,000	1,350,000
1年内返済予定の長期借入金	133,260	121,558
未払金	496,302	427,333
未払法人税等	163,994	113,345
賞与引当金	47,703	55,292
その他	248,213	230,393
流動負債合計	2,918,852	2,728,328
固定負債		
長期借入金	154,372	95,280
役員退職慰労引当金	159,837	—
退職給付に係る負債	76,617	102,778
資産除去債務	71,361	77,179
その他	136,413	300,647
固定負債合計	598,601	575,885
負債合計	3,517,453	3,304,214
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,042,389	1,042,389
資本剰余金	1,074,635	1,073,260
利益剰余金	3,474,822	3,431,097
自己株式	△302,895	△263,527
株主資本合計	5,288,953	5,283,220
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	35,427	27,742
為替換算調整勘定	△4,255	△4,181
その他の包括利益累計額合計	31,172	23,560
非支配株主持分	32	26
純資産合計	5,320,158	5,306,807
負債純資産合計	8,837,612	8,611,021

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	5,074,978	4,786,472
売上原価	2,033,107	1,915,829
売上総利益	3,041,870	2,870,643
販売費及び一般管理費	2,631,285	2,656,555
営業利益	410,585	214,088
営業外収益		
受取利息	166	22
受取配当金	888	926
為替差益	459	535
貸倒引当金戻入額	—	46
その他	2,231	1,191
営業外収益合計	3,745	2,722
営業外費用		
支払利息	4,134	3,663
その他	1,269	1,364
営業外費用合計	5,404	5,028
経常利益	408,926	211,782
特別利益		
固定資産売却益	433	7,079
会員権売却益	129	—
特別利益合計	562	7,079
特別損失		
固定資産除却損	2,837	1,118
減損損失	7,536	61,288
特別損失合計	10,374	62,407
税金等調整前四半期純利益	399,115	156,455
法人税、住民税及び事業税	96,215	99,326
法人税等調整額	44,402	△26,710
法人税等合計	140,618	72,615
四半期純利益	258,497	83,839
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	—	△6
親会社株主に帰属する四半期純利益	258,497	83,846

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	258,497	83,839
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12,701	△7,685
為替換算調整勘定	△1,682	73
その他の包括利益合計	11,018	△7,611
四半期包括利益	269,516	76,227
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	269,516	76,234
非支配株主に係る包括利益	—	△6



(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	399,115	156,455
減価償却費	141,494	146,844
減損損失	7,536	61,288
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	78	△74
賞与引当金の増減額 (△は減少)	13,708	7,588
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	14,315	△1,244
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	6,457	26,161
株式報酬費用	—	6,915
固定資産売却損益 (△は益)	△433	△7,079
固定資産除却損	2,837	1,118
受取利息及び受取配当金	△1,055	△949
支払利息	4,134	3,663
売上債権の増減額 (△は増加)	8,340	328,775
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△25,159	△79,091
仕入債務の増減額 (△は減少)	△2,672	△49,070
未払金の増減額 (△は減少)	△57,020	△102,661
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△46,336	△18,008
その他	△7,429	29,555
小計	457,911	510,187
法人税等の支払額	△12,874	△145,406
法人税等の還付額	80,332	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	525,369	364,780
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△15,000	△20,000
有形固定資産の取得による支出	△60,844	△142,285
有形固定資産の売却による収入	556	13,828
無形固定資産の取得による支出	△2,500	△520
投資有価証券の取得による支出	△1,643	△298
会員権の売却による収入	2,129	—
敷金及び保証金の回収による収入	44,814	3,724
敷金及び保証金の差入による支出	—	△6,728
貸付けによる支出	△2,000	△750
貸付金の回収による収入	—	31
長期前払費用の取得による支出	△757	△12,976
保険積立金の積立による支出	△17,411	△14,087
長期預り金の返還による支出	△1,829	△1,999
長期預り金の受入による収入	739	7,631
利息及び配当金の受取額	1,055	949
投資活動によるキャッシュ・フロー	△52,691	△173,480
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△150,000	—
長期借入金の返済による支出	△92,506	△70,794
リース債務の返済による支出	△21,357	△12,830
自己株式の取得による支出	△1	—
配当金の支払額	△121,197	△127,402
利息の支払額	△4,134	△3,726
財務活動によるキャッシュ・フロー	△389,197	△214,754
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,280	△938
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	82,200	△24,391
現金及び現金同等物の期首残高	1,524,371	1,682,125
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,606,572	1,657,733

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2018年4月1日 至2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	食品事業	レストラン 事業	その他 (本社ビル等の 賃貸)事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	3,631,419	1,360,556	83,002	5,074,978	—	5,074,978
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	389	389	△389	—
計	3,631,419	1,360,556	83,391	5,075,367	△389	5,074,978
セグメント利益	1,034,498	41,594	45,629	1,121,722	△711,137	410,585

(注) 1 セグメント利益の調整額に含めた各セグメントに配賦できない金額は711,137千円であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「レストラン事業」において、固定資産の減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては7,536千円であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	食品事業	レストラン 事業	その他 (本社ビル等の 賃貸)事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	3,414,723	1,287,660	84,088	4,786,472	—	4,786,472
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,414,723	1,287,660	84,088	4,786,472	—	4,786,472
セグメント利益	869,733	9,558	42,001	921,293	△707,205	214,088

(注) 1 セグメント利益の調整額に含めた各セグメントに配賦できない金額は707,205千円であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「レストラン事業」において、固定資産の減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては61,288千円であります。